

諸外国の主要なオークション

周波数オークションに関する懇談会 事務局

諸外国の主要なオークションについて

国名	オークション名	実施時期	落札額※	掲載頁
米	PCSオークション (A・Bブロック)	1994年	約\$70億 (約6,300億円)	P2
	PCSオークション (Cブロック)	1995年	約\$100億 (約1兆600億円)	P3
	700MHz帯オークション	2008年	約\$190億 (約1兆8,400億円)	P4
英	第3世代携帯電話オークション	2000年	約£225億 (約3兆9,900億円)	P5
	LTE等オークション	2012年第1四半期頃実施予定	—	P6
独	第3世代携帯電話オークション	2000年	約994億DM (約5兆600億円)	P7
	LTEオークション	2010年	約€43億8千万 (約4,970億円)	P8
韓	携帯電話オークション	2011年夏実施予定	—	P9
仏	(参考)3G免許追加割当て	2010年	約€5.8億 (約670億円)	P10
	(参考)LTE等用周波数割当て	2011年秋及び2012年早期に実施予定	—	P11

※為替レートはオークション終了時のものを使用。

米国におけるPCSオークション(A・Bブロック)(1994年)

概要

- 用途: 移動、固定サービス(PCSサービスを想定)
- 周波数帯・ブロック数: 1.8~1.9GHz帯(合計60MHz)、2ブロック
- 免許数: 99(全米を51区域に区分。3区域はオークション対象外。)
- 免許の有効期間: 10年

オークション方法

- ・ オークション方式: 同時複数ラウンドオークション(SMRA)
- ・ 価格の決定方式: ファーストプライス方式
- ・ 最低落札価格の設定: 無
- ・ その他: 外資規制

オークション結果

- 落札総額: 約\$70億(約6,300億円)
- 落札事業者数: 18者(AT&T Wireless PCS、PCS Prime等)

米国におけるPCSオークション(Cブロック)(1995年)

概要

- 用途: 移動、固定サービス(PCSサービスを想定)
- 周波数帯・ブロック数: 1.8~1.9GHz帯(合計30MHz)、1ブロック
- 免許数: 493(全米を493に区分)
- 免許の有効期間: 10年

オークション方法

- ・ オークション方式: 同時複数ラウンドオークション(SMRA)
- ・ 価格の決定方式: ファーストプライス方式
- ・ 最低落札価格の設定: 無
- ・ その他: 外資規制、中小事業者のみ入札可能

オークション結果

- 落札総額: 約\$100億(約1兆600億円)
- 落札事業者数: 指定優遇事業者89社(中小事業者)

米国における700MHz帯オークション(2008年)

概要

- 用途: 固定、移動、放送 等
- 周波数帯・ブロック数: 700MHz帯(合計62MHz)、5ブロック
- 免許数: 1,099 (ブロック別に、全米を1~734に区分)
- 免許の有効期間: 10年(放送用8年)

オークション方法

- ・オークション方式: 同時複数ラウンドオークション(SMRA)
- ・価格の決定方式: ファーストプライス方式
- ・最低落札価格の設定: 有
- ・その他: 優遇措置(例: 過去3年間の平均収入が1,500万ドル以下の事業者は落札額の25%が免除)
外資規制

オークション結果

- 落札総額: 約 \$ 190億(約1兆8,400億円)
- 落札事業者数: 101者(ベライゾン・ワイヤレス、AT&T等)

英国における第3世代携帯電話オークション(2000年)

概要

- 用途: 第3世代携帯電話
- 周波数帯・ブロック数: 2GHz帯(合計140MHz)、5ブロック
- 免許数: 5(全国免許)
- 免許の有効期間: 20年

オークション方法

- ・オークション方式: 同時複数ラウンドオークション(SMRA)
- ・価格の決定方式: ファーストプライス方式
- ・最低落札価格の設定: 有
- ・その他: 優遇措置(1ブロックは新規参入枠)

オークション結果

- 落札総額: 約£225億(約3兆9,900億円)
- 落札事業者数: 5者

※5ブロックのうち1ブロックはFDD用ペアバンド、4ブロックはFDD用ペアバンドとTDD用アンペアバンドとを組合わせてオークションされた。TDD用アンペアバンドは未利用だが、政府に未返却。

英国におけるLTE等オークション(2012年第1四半期頃実施予定)

※2011年5月31日までのパブリックコメントの内容を記載

概要

- 用途: サービス中立(LTEやWiMAX等を想定)
- 周波数帯・ブロック数
800MHz帯、1.8GHz帯※、2.6GHz帯(合計280MHz)、16~25ブロック
※ 1.8GHz帯はオークション対象とされるかは未確定
- エリア: 全国
- 免許の有効期間: 無期限(20年(見込み)を過ぎれば5年前の通知で免許の有効期間を定めることも可能)

オークション方式

- ・オークション方式: Principal Stage(同時複数ラウンドオークション等)と Assignment Stage(単一パッケージ入札)の2段階方式
※ Principal Stageで周波数割当の権利を得られ、Assignment Stageでは具体的な周波数帯を含め割当てられる
- ・価格の決定方式: セカンドプライス方式
- ・最低落札価格の設定: 有
- ・その他: 獲得可能な周波数の制限

ドイツにおける第3世代携帯電話オークション(2000年)

概要

- 用途: 第3世代携帯電話
- 周波数帯・ブロック数: 2GHz帯(合計145MHz)、17ブロック
- 免許数: 17(全国免許)
- 免許の有効期間: 20年

オークションの制度概要

- ・オークション方式: 同時複数ラウンドオークション(SMRA)
- ・価格の決定方式: ファーストプライス方式
- ・最低落札価格の設定: 有
- ・その他: 入札ブロック数の制限

オークション結果

- 落札総額: 約994億DM(約5兆600億円)
- 落札事業者数: 既存事業者4社(Tモバイル等)
新規事業者2社(モビルコム等) → その後、新規参入2社は撤退

※17ブロックのうち12ブロックはFDD用ペアバンド、5ブロックはTDD用アンペアバンド。
TDD用アンペアバンドは、撤退した新規参入2社が落札した2ブロックは返却されたが、残りの3ブロックは未利用(2010年5月時点)だが未返却。

ドイツにおけるLTEオークション(2010年)

概要

- 用途: 電気通信サービス用無線アクセス(LTEを想定)
- 周波数帯・ブロック数:
800MHz帯、1.8GHz帯、2.0GHz帯、2.6GHz帯(合計約360MHz)、41ブロック
- 免許数: 41(全国免許)
- 免許の有効期間: 15年

オークション制度概要

- ・オークション方式: 同時複数ラウンドオークション(SMRA)
- ・価格の決定方式: ファーストプライス方式
- ・最低落札価格の設定: 有
- ・その他: 獲得可能な周波数の制限

オークション結果

- 落札総額: 約€43億8千万(約4,970億円)
- 落札事業者数: 4者

韓国における携帯電話オークション(2011年夏実施予定)

※報道等で入手した情報に基づき記載

概要

- 用途: 携帯電話
- 周波数帯・ブロック数: 800MHz帯、1.8GHz帯、2.1GHz帯 (合計50MHz)、3ブロック
- 免許の有効期間: 10年
- 人口カバー率が設定: 3年以内に人口カバー率約30%、5年以内に約60%

オークション方法

- ・オークション方式: 同時複数ラウンドオークション(SMRA)
- ・価格の決定方式: ファーストプライス方式
- ・最低落札価格の設定: 有
- ・獲得可能な周波数の制限(1事業者最大20MHz)
- ・2.1GHz帯については、同周波数帯を既に所有しているSKテレコムとKTを排除

【参考】フランスにおける3G免許追加割当て(2010年)

オークションの要素を取り入れた比較審査方式によって、事業者を選定

概要

- 用途: 3G携帯電話
- 周波数帯: 2GHz帯
- ブロック数: 2(2×5MHz、2×4.8MHz 合計約20MHz)
- 免許の有効期間: 20年
- 免許料: 免許申請時に事業者が提示する入札金額+毎年の事業売上高の1%
- 人口カバー率が設定 (音声サービス: 免許交付日から2年後に25%以上、8年後に80%以上
データ通信サービス: 免許交付日から2年後に20%以上、8年後に60%以上)

審査方法

- ・ 参加資格として、事前に財政的能力・技術的能力、安全保障に係る審査を実施
- ・ 2つの要素(①入札金額 ②MVNO受入れのレベル)によって事業者を選定
 - ①入札金額(入札は一度のみ) ②MVNOに対する電気通信役務提供のレベル※
 - ①×②による値の多寡によって、事業者を評価
 - ※4段階のレベル(0~3)に応じて、係数(1, 1.5, 1.75, 2)を設定
- ・ 最低落札価格の設定: 有
- ・ 既存3G事業者についても新規事業者と同等の条件で応募可能

結果

- 3事業者が参加し、2事業者に割当て
 - (SFR(入札金額: 約€3億(約343億円)、MVNO受入れのレベル1)
オレンジ・フランス(入札金額: 約€2.8億(約323億円)、MVNO受入れのレベル1))

【参考】フランスにおけるLTE等用周波数割当て

オークションの要素を取り入れた比較審査方式によって、事業者を選定

○用途：LTEやWiMAX等

○周波数帯：800MHz帯(4ブロック 合計60MHz幅(2×5MHz 2ブロック、2×10MHz 2ブロック))2012年早期に割当て予定

2.6GHz帯(14ブロック 合計140MHz幅(2×5MHz 14ブロック)) 2011年秋に割当て予定

■ 800MHz帯における周波数割当ての審査方式

○参加資格として、事前に財政的能力・技術的能力、安全保障に係る審査を実施。

○3つの要素(①入札金額 ②MVNO受入れ ③人口密度が低い地域における人口カバー率)によって事業者を選定。

①入札金額(入札は一度のみ)

②MVNOに対する電気通信役務提供のコミットメントを行うかどうか

③人口密度が低い地域における人口カバー率の追加コミットメントを行うかどうか

➤ ①×②×③による値の多寡によって、事業者を評価

②MVNOに対する電気通信役務提供のコミットメントを行う場合の係数

	MVNOの受入れ コミットメントなし	MVNOの受入れ コミットメントあり
係数	1	$1 + 1/n^*$

③人口密度が低い地域における人口カバー率の追加コミットメント(15年後に95%)を行う場合の係数

	人口カバー率の コミットメントなし	人口カバー率の コミットメントあり
係数	1	$1 + 1/n^*$

※ nは、入札する周波数幅2×5MHzにつき、増加。例：2×10MHzを入札する場合、n=2となり、係数は $1.5(=1+1/2)$ となる。

【参考】フランスにおけるLTE用周波数割当て

■ 2.6GHz帯における周波数割当ての審査方式

- 参加資格として、事前に財政的能力・技術的能力、安全保障に係る審査を実施。
- 2つの要素(①入札金額 ②MVNO受入れ)によって事業者を選定。

①入札金額(入札は一度のみ)

②MVNOに対する電気通信役務提供のコミットメントを行うかどうか

➤ ①×②による値の多寡によって、事業者を評価

②MVNOに対する電気通信役務提供のコミットメントを行う場合の係数

	MVNOの受入れ コミットメントなし	MVNOの受入れ コミットメントあり
係数	1	$1 + 2/n^*$

※ nは、入札する周波数幅2×5MHzにつき、増加。

例: 2×10MHzを入札する場合、n=2となり、係数は $2(=1+2/2)$ となる。